

---

## 第5章 資料

### 集計表

- ・図表中の(n)は、設問に対する回答者数で、比率算出の基数であり、100%が何件に相当するかを示す。
- ・図表タイトル中の(MA)は、一人の回答者が2つ以上の回答を選択できる「複数選択設問」であることを示す。MA項目の回答%の合計は、通常、100%を超える。
- ・図表タイトル中の(S)は、一人の回答者が1つの回答を選択する「単一回答設問」であることを示す。

### 調査票

- ・京都市ものづくり産業調査【事業所概要記入票】
- ・京都市ものづくり産業調査票

## 事業所概要

### (1) 事業所所在区

	件数	%
北区	886	10.2
上京区	1,276	14.7
左京区	357	4.1
中京区	1,290	14.9
東山区	422	4.9
山科区	441	5.1
下京区	818	9.4
南区	1,161	13.4
右京区	924	10.7
西京区	290	3.3
伏見区	805	9.3
未選択	0	0.0
合計	8,670	100.0

### (2) 代表者年齢

	件数	%
29歳以下	13	0.1
30～39歳	273	3.1
40～49歳	896	10.3
50～59歳	2,585	29.8
60～69歳	3,251	37.5
70～79歳	1,388	16.0
80～89歳	220	2.5
90歳以上	25	0.3
未選択	19	0.2
合計	8,670	100.0

### (3) 事業所従業員数合計

	件数	%
4人以下	5,605	64.6
5～9人	1,339	15.4
10～29人	1,167	13.5
30～49人	251	2.9
50～99人	166	1.9
100～299人	101	1.2
300～499人	16	0.2
500～999人	12	0.1
1000人以上	8	0.1
未選択	5	0.1
合計	8,670	100.0

### (4) 資本金

	件数	%
個人営業	4,489	51.8
300万円未満	10	0.1
300万円～999万円	1,205	13.9
1,000万円～2,999万円	2,407	27.8
3,000万円～4,999万円	275	3.2
5,000万円～9,999万円	134	1.5
1億円～4億9,999万円	76	0.9
5億円～9億9,999万円	9	0.1
10億円以上	49	0.6
未選択	16	0.2
合計	8,670	100.0

### (5) 創業年次

	件数	%
1799年以前	97	1.1
1800年～1899年	417	4.8
1900年～1944年	1,796	20.7
1945年～1954年	1,276	14.7
1955年～1964年	1,560	18.0
1965年～1974年	1,751	20.2
1975年～1984年	934	10.8
1985年～1994年	597	6.9
1995年～1999年	155	1.8
2000年以降	73	0.8
未選択	14	0.2
合計	8,670	100.0

(6) 事業所の機能(MA)

	件数	%
本社	8,269	95.4
支店	11	0.1
営業所	105	1.2
工場	3,446	39.7
その他	60	0.7
未選択	1	0.0
合計	11,892	137.2

(7) 創業の経緯

	件数	%
独自に創業	7,340	84.7
勤務先から独立(のれんわけ)	405	4.7
第二創業(家業を発展させた)	808	9.3
分社化	79	0.9
大学発ベンチャー	5	0.1
その他	29	0.3
未選択	4	0.0
合計	8,670	100.0

(8) 事業所敷地面積

	件数	%
500㎡未満	7,280	84.0
500㎡～1000㎡未満	839	9.7
1000㎡～5000㎡未満	439	5.1
5000㎡以上	103	1.2
未選択	9	0.1
合計	8,670	100.0

n = 8,670

(9) 所有形態

	件数	%
土地・建物とも自社(己)所有	6,623	76.4
土地は借地、建物は自社(己)所有	424	4.9
土地・建物とも賃貸	1,573	18.1
その他	45	0.5
未選択	5	0.1
合計	8,670	100.0

(10)業種

	件数	%
食料品	630	7.3
飲料・飼料・たばこ	50	0.6
繊維工業製品	2,530	29.2
衣服その他繊維製品	895	10.3
木材・木製品	248	2.9
家具・装備品	377	4.3
パルプ・紙・紙加工品	325	3.7
出版・印刷・同関連品	715	8.2
化学工業製品	98	1.1
石油製品・石炭製品	3	0.0
プラスチック製品	74	0.9
ゴム製品	10	0.1
なめし革・同製品・毛皮製品	82	0.9
窯業・土石製品	282	3.3
鉄鋼	24	0.3
非鉄金属	51	0.6
金属製品	548	6.3
一般機械器具	391	4.5
電機機械器具	245	2.8
輸送用機械器具	60	0.7
精密機械器具	246	2.8
その他の製造業	618	7.1
ソフトウェア業	122	1.4
情報処理サービス業	32	0.4
情報提供サービス	11	0.1
その他の情報サービス	3	0.0
未選択	0	0.0
合計	8,670	100.0

(11) 業種番号で3,4を選択の場合の取扱ジャンル(S)

	件数	%
洋装	472	13.8
和装	2,926	85.4
未選択	27	0.8
合計	3,425	100.0

n = 3,425

(12)業種の内訳で3,4を選択の場合の作業分野(S)

	件数	%
織物	1,826	53.3
染色	1,519	44.4
未選択	80	2.3
合計	3,425	100.0

n = 3,425

(13) 生産活動の中心事業所

	件数	%
調査対象となっている事業所が生産活動の中心	8,300	95.7
上記の事業所が生産の中心	367	4.2
未選択	3	0.0
合計	8,670	100.0

1. 事業活動について

1-1-1.最終完成品製造の有無

	件数	%
有	4,635	53.5
無	4,020	46.4
未選択	15	0.2
合計	8,670	100.0

1-1-2.自社ブランド製品の有無

	件数	%
有	1,296	14.9
無	7,359	84.9
未選択	15	0.2
合計	8,670	100.0

1-1-2.自社ブランド製品が有る場合の販売経路(S)

	件数	%
商社経由	417	32.2
営業部署による販売	504	38.9
ネット経由	19	1.5
系列販社	72	5.6
その他	281	21.7
未選択	3	0.2
合計	1,296	100.0

n = 1,296

1-1-5.試作品受注の有無

	件数	%
有	2,031	23.4
無	6,510	75.1
希望あり	114	1.3
未選択	15	0.2
合計	8,670	100.0

1-1-6.特許出願の有無

	件数	%
有	492	5.7
無	8,162	94.1
未選択	16	0.2
合計	8,670	100.0

1-2.研究開発を行っていますか

	件数	%
行っている [3]へ	2,118	24.4
行っていない [4]へ	6,535	75.4
未選択	17	0.2
合計	8,670	100.0

1-3-1.研究開発を行っている場合の研究開発形態(S・MA)

	件数	%
1.基礎研究	312	14.7
2.素材研究	493	23.3
3.応用研究	554	26.2
4.新製品開発	1,487	70.2
5.製品改良	1,339	63.2
未選択	3	0.1
合計	4,188	197.7

n=2,188

1-3-2.研究開発を行っている場合の取り組んでいる研究開発分野(S・MA)

a.取り組んでいる

	件数	%
1.バイオテクノロジー	78	3.7
2.ナノテクノロジー	88	4.2
3.環境	246	11.6
4.情報通信関連	245	11.6
5.ロボットテクノロジー	108	5.1
6.新エネルギー・省エネルギー関連	106	5.0
7.医療・福祉関連	140	6.6
未選択	1,498	70.7
合計	2,509	118.5

n=2,188

b.活用できる

	件数	%
1.バイオテクノロジー	81	3.8
2.ナノテクノロジー	82	3.9
3.環境	204	9.6
4.情報通信関連	187	8.8
5.ロボットテクノロジー	116	5.5
6.新エネルギー・省エネルギー関連	106	5.0
7.医療・福祉関連	147	6.9
未選択	1,561	73.7
合計	2,484	117.3

n=2,188

1-3-3.研究開発を行っている場合の研究開発体制(S)

	件数	%
社内に専門のセクションがある	404	19.1
専門のセクションはないが専任担当者がある	173	8.2
他のセクションの担当者が兼務している	197	9.3
担当者が常設しておらず必要に応じて対応している	1,331	62.8
その他	12	0.6
未選択	1	0.0
合計	2,118	100.0

n=2,188

1-4.年間の研究開発費

	件数	%
5%未満	1,689	19.5
5～10%未満	274	3.2
10～15%未満	63	0.7
15～20%未満	41	0.5
20%以上	38	0.4
特に計上していない	6,548	75.5
未選択	17	0.2
合計	8,670	100.0

1-5-1.企業としての現在の強み

	1位		2位		3位	
	件数	%	件数	%	件数	%
1.企画力	600	6.9	243	2.8	258	3.0
2.技術力・製造(加工)精度	4,500	51.9	1512	17.4	377	4.3
3.品質管理	675	7.8	1769	20.4	965	11.1
4.生産効率	87	1.0	185	2.1	421	4.9
5.小ロット・試作対応	668	7.7	885	10.2	659	7.6
6.短納期対応(スピード)	399	4.6	1038	12.0	898	10.4
7.価格競争力	110	1.3	179	2.1	267	3.1
8.販売力・ブランド力	143	1.6	200	2.3	207	2.4
9.事務効率・資金効率	9	0.1	22	0.3	26	0.3
10.流通部門・サービス	21	0.2	37	0.4	50	0.6
11.ITの活用	24	0.3	46	0.5	57	0.7
12.熟練技能者がいる	1,192	13.7	1341	15.5	829	9.6
13.量産体制	24	0.3	62	0.7	76	0.9
14.その他	32	0.4	14	0.2	22	0.3
未選択	186	2.1	1137	13.1	3558	41.0
合計	8,670	100.0	8670	100.0	8670	100.0

1-5-2.企業として今後強化したいもの

	1位		2位		3位	
	件数	%	件数	%	件数	%
1.企画力	915	10.6	351	4.0	194	2.2
2.技術力・製造(加工)精度	1,859	21.4	566	6.5	162	1.9
3.品質管理	485	5.6	642	7.4	310	3.6
4.生産効率	573	6.6	407	4.7	219	2.5
5.小ロット・試作対応	349	4.0	396	4.6	203	2.3
6.短納期対応(スピード)	373	4.3	478	5.5	328	3.8
7.価格競争力	297	3.4	333	3.8	244	2.8
8.販売力・ブランド力	835	9.6	473	5.5	224	2.6
9.事務効率・資金効率	63	0.7	86	1.0	130	1.5
10.流通部門・サービス	91	1.0	115	1.3	102	1.2
11.ITの活用	279	3.2	160	1.8	166	1.9
12.熟練技能者がいる	128	1.5	393	4.5	160	1.8
13.量産体制	49	0.6	74	0.9	92	1.1
14.その他	254	2.9	22	0.3	12	0.1
未選択	2,120	24.5	4174	48.1	6124	70.6
合計	8,670	100.0	8670	100.0	8670	100.0

1-6.技術獲得経緯について

	件数	%
1.自社開発	7,607	87.7
2.親会社や発注先の指導	661	7.6
3.取引先との共同開発	269	3.1
4.大学との共同開発	17	0.2
5.公的機関・研究所との共同開発	16	0.2
6.異業種・同業種交流による共同開発	44	0.5
7.その他	41	0.5
未選択	15	0.2
合計	8,670	100.0

1-7.生産形態について

	件数	%
1.自社製品主体の製造業	3,032	35.0
2.一部自社製品を製造する下請け製造	567	6.5
3.下請け製造(賃加工を除く)	1,482	17.1
4.独立した加工専門業	1,592	18.4
5.賃加工業	1,980	22.8
未選択	17	0.2
合計	8,670	100.0

1-8.外注比率について

	件数	%
10%未満	5,749	66.3
10～30%未満	1,524	17.6
30～50%未満	557	6.4
50～70%未満	272	3.1
70～90%未満	243	2.8
90～100%未満	199	2.3
100%	92	1.1
未選択	34	0.4
合計	8,670	100.0

1-9-1.主な販売先の地域内訳

	件数	%
1.京都市内の同一区	1,429	16.5
2.京都市内(同一区外)	5,094	58.8
3.京都市内を除く京都府下	161	1.9
4.京都府を除く近畿(兵庫・滋賀・大阪・奈良・和歌山)	811	9.4
5.関東	360	4.2
6.その他国内	707	8.2
7.海外	27	0.3
未選択	81	0.9
合計	8,670	100.0

1-9-2.販売先の増減

	件数	%
増加	698	8.1
横ばい	4,600	53.1
減少	3,320	38.3
未選択	52	0.6
合計	8,670	100.0



1-9-3.主な仕入先の地域内訳

	件数	%
1.京都市内の同一区	985	11.4
2.京都市内(同一区外)	4,300	49.6
3.京都市内を除く京都府下	154	1.8
4.京都府を除く近畿(兵庫・滋賀・大阪・奈良・和歌山)	982	11.3
5.関東	105	1.2
6.その他国内	371	4.3
7.海外	36	0.4
未選択	1,737	20.0
合計	8,670	100.0

1-9-4.仕入先の増減

	件数	%
増加	306	3.5
横ばい	4,525	52.2
減少	2,208	25.5
未選択	1,631	18.8
合計	8,670	100.0

1-10.過去1年間の新規取引のきっかけ

	件数	%
1.取引先からの紹介	1,633	18.8
2.営業開拓	1,105	12.7
3.ホームページなどのネット関連	98	1.1
4.異業種交流	30	0.3
5.マスコミ等への露出から	69	0.8
6.産業支援機関の紹介	9	0.1
7.過去1年間で新規取引先はない	5,708	65.8
未選択	18	0.2
合計	8,670	100.0

1-11-1.従業員者数の推移(10年前(H5年)と比べて)

	件数	%
大幅に増加	132	1.5
やや増加	451	5.2
横ばい	4,605	53.1
やや減少	2,164	25.0
大幅に減少	1,142	13.2
未選択	176	2.0
合計	8,670	100.0

1-11-2.従業員者数の推移(5年前(H10年)と比べて)

	件数	%
大幅に増加	59	0.7
やや増加	445	5.1
横ばい	5,803	66.9
やや減少	1,888	21.8
大幅に減少	382	4.4
未選択	93	1.1
合計	8,670	100.0

1-11-3.従業員者数の推移(1年前(H14年)と比べて)

	件数	%
大幅に増加	29	0.3
やや増加	373	4.3
横ばい	7,365	84.9
やや減少	744	8.6
大幅に減少	140	1.6
未選択	19	0.2
合計	8,670	100.0

1-12.売上高について

	件数	%
大幅に増加	90	1.0
やや増加	985	11.4
横ばい	2,349	27.1
やや減少	3,302	38.1
大幅に減少	1,924	22.2
未選択	20	0.2
合計	8,670	100.0

1-13.売上高の増加要因(S)

	件数	%
1.新製品開発	149	13.9
2.技術革新	60	5.6
3.市場開拓	175	16.3
4.納期の短縮	28	2.6
5.事業の多角化	29	2.7
6.製品の差別化	76	7.1
7.営業力の強化	198	18.4
8.景気変動	160	14.9
9.物流の合理化	2	0.2
10.製品の内製化	10	0.9
11.生産設備の新設	20	1.9
12.同業他社の廃業	58	5.4
13.環境・高齢化等社会環境の変化	4	0.4
14.生産拠点の海外移転	105	9.8
15.その他	1	0.1
未選択	0	0.0
合計	1,075	100.0

n=1,075

## 1-14.売上高の減少要因(S)

	件数	%
1.製品開発の遅れ	16	0.3
2.技術力の遅れ	6	0.1
3.市場の縮小	1,960	37.5
4.業務効率の低下	27	0.5
5.競合激化	214	4.1
6.景気変動	2,316	44.3
7.親企業の移転	13	0.2
8.生産設備の老朽化	7	0.1
9.納品先からの値下げ要請	246	4.7
10.仕入先からの値上げ要請	9	0.2
11.発注企業の選別強化	24	0.5
12.営業力不足	51	1.0
13.人材の高齢化	36	0.7
14.その他	301	5.8
未選択	0	0.0
合計	5,226	100.0

n=5,226

## 1-15.過去3年以内に行った設備投資額

	件数	%
この事業所において、合計1000万円以上の設備投資を行った	817	9.4
この事業所において、合計1000万円未満の設備投資を行った	1,228	14.2
設備投資は行っていない	6,609	76.2
未選択	16	0.2
合計	8,670	100.0

## 1-16-1.ISO14000 シリーズへの取組状況

	件数	%
既に導入	112	1.3
現在準備中もしくは近い将来の導入を検討	135	1.6
長期的な目標としては考えている	941	10.9
よくわからない	3,216	37.1
関心がない	4,248	49.0
未選択	18	0.2
合計	8,670	100.0

## 1-16-2.KES への取組状況

	件数	%
既に導入	54	0.6
現在準備中もしくは近い将来の導入を検討	110	1.3
長期的な目標としては考えている	757	8.7
よくわからない	3,457	39.9
関心がない	4,261	49.1
未選択	31	0.4
合計	8,670	100.0

## 2. 産学連携・ネットワークについて

### 2-1-1. 大学との連携実績及び関心

	件数	%
現在行っている	218	2.5
現在行っていないが、過去には行ったことがある	145	1.7
行っていないが、関心がある	1,056	12.2
行っておらず、関心もない	7,236	83.5
未選択	15	0.2
合計	8,670	100.0

### 2-1-2. 大学との連携実績がある場合の連携分野(S)

	件数	%
共同研究	171	47.1
委託研究	47	12.9
科学技術相談・指導	125	34.4
その他	18	5.0
未選択	2	0.6
合計	363	100.0

n=363

### 2-1-3. 大学との連携実績がある場合の主な相手(S・MA)

	件数	%
京都大学	114	31.4
京都工芸繊維大学	99	27.3
立命館大学	49	13.5
同志社大学	25	6.9
龍谷大学	14	3.9
京都産業大学	10	2.8
その他	164	45.2
未選択	1	0.3
合計	476	131.1

n=363

### 2-2-1. 産学連携活動の結果、成果があったか(S)

	件数	%
成果があった	309	85.1
成果がなかった	53	14.6
未選択	1	0.3
合計	363	100.0

n=363

### 2-2-2. 産学連携活動の成果レベル(S)

	件数	%
製品の開発に成功した	69	22.3
技術レベルの向上、ノウハウの蓄積につながった	151	48.9
社員の育成につながった	14	4.5
人的ネットワークが広がった	38	12.3
関連情報の入手が容易になった	27	8.7
その他	10	3.2
未選択	0	0.0
合計	309	100.0

n=309

2-3.産学連携活動を行っていない1番の理由(S)

	件数	%
どこに行ったらいいかわからないから	26	0.4
敷居が高いから	22	0.3
費用がかかるから	17	0.2
求めている技術や研究内容と合致しなかったから	69	1.0
自社の技術を知られたくないから	14	0.2
必要性を感じないから	7,067	97.7
その他	21	0.3
未選択	0	0.0
合計	7,236	100.0

n=7,236

2-4-1.公設試験場との連携実績および関心

	件数	%
現在行っている	1,148	13.2
現在行っていないが、過去には行ったことがある	1,246	14.4
行っていないが、関心がある	901	10.4
行っておらず、関心もない	5,360	61.8
未選択	15	0.2
合計	8,670	100.0

2-4-2.公設試験場と連携実績がある場合の連携分野(S)

	件数	%
共同研究	59	2.5
技術相談	580	24.2
技術指導	246	10.3
依頼試験・検査	1,234	51.5
情報交流	145	6.1
その他	130	5.4
未選択	0	0.0
合計	2,394	100.0

n=2,394

2-4-3.公設試験場と連携実績がある場合の主な相手(S・MA)

	件数	%
工業技術センター(旧・工業試験場)	600	25.1
繊維技術センター(旧・染織試験場)	1,547	64.6
京都府中小企業総合センター	127	5.3
その他	169	7.1
未選択	4	0.2
合計	2,447	102.2

n=2,394

2-5-1.産官連携活動の結果、成果があったか(S)

	件数	%
成果があった	1,877	78.4
成果がなかった	517	21.6
未選択	0	0.0
合計	2,394	100.0

n=2,394

2-5-2.産官連携活動の成果レベル(S)

	件数	%
製品の開発に成功した	175	9.3
技術レベルの向上、ノウハウの蓄積につながった	939	50.0
社員の育成につながった	45	2.4
人的ネットワークが広がった	63	3.4
関連情報の入手が容易になった	592	31.5
その他	63	3.4
未選択	0	0.0
合計	1,877	100.0

n=1,877

2-6.産官連携活動を行ってない1番の理由(S)

	件数	%
どこに行ったらいいかわからないから	35	0.7
敷居が高いから	15	0.3
費用がかかるから	12	0.2
求めている技術や研究内容と合致しなかったから	110	2.1
自社の技術を知られたくないから	15	0.3
必要性を感じないから	5,135	95.8
その他	36	0.7
未選択	2	0.0
合計	5,360	100.0

n=5,360

2-7-1.企業間交流の連携実績及び関心

	件数	%
現在行っている	2,963	34.2
現在行っていないが、過去には行ったことがある	506	5.8
行っていないが、関心がある	1,143	13.2
行っておらず、関心もない	4,043	46.6
未選択	15	0.2
合計	8,670	100.0

2-8.企業間交流の活動内容(S・MA)

	件数	%
1.業界、製品、技術等に関する情報交換	3,076	88.7
2.共同受注	137	3.9
3.機械・人材の融通	78	2.2
4.新製品の共同研究・開発	235	6.8
5.共同企画・設計・デザイン	81	2.3
6.共同製造	76	2.2
7.共同販売	204	5.9
8.共同での人材育成	103	3.0
9.共同でのイベント実施	736	21.2
10.共同PR	545	15.7
11.その他	304	8.8
未選択	1	0.0
合計	5,576	160.7

n=3,469

2-9-1.企業間交流の結果,成果があったか(S)

	件数	%
成果があった	2,370	68.3
成果がなかった	1,095	31.6
未選択	4	0.1
合計	3,469	100.0

n=3,469

2-9-2.企業間交流の成果レベル

	件数	%
売上の増加	173	7.3
製品の開発に成功した	80	3.4
技術レベルの向上、ノウハウの蓄積につながった	385	16.2
社員の育成につながった	35	1.5
人的ネットワークが広がった	849	35.8
関連情報の入手が容易になった	815	34.4
その他	33	1.4
未選択	0	0.0
合計	2,370	100.0

n=2,370

2-10.同業種または異業種間でのグループ活動の課題

	件数	%
1.活動資金の確保	226	6.5
2.活動に関わる人材の確保	255	7.4
3.活動時間の確保	958	27.6
4.販路の開拓	219	6.3
5.経営意識の多様性	429	12.4
6.リーダー及び運営体制の確保	95	2.7
7.構成メンバー間での利害調整	275	7.9
8.その他	1,004	28.9
未選択	8	0.2
合計	3,469	100.0

n=3,469

2-11.同業種または異業種間でグループ活動をおこなっていない1番の理由

	件数	%
どこに行ったらいいかわからないから	9	0.2
敷居が高いから	6	0.1
費用がかかるから	13	0.3
求めているものと合致しなかったから	72	1.8
自社の技術を知られたくないから	62	1.5
必要性を感じないから	3,855	95.3
その他	26	0.6
未選択	0	0.0
合計	4,043	100.0

n=4,043

### 3. 海外事業展開への対応状況

#### 3-1. 海外企業との業務上での直接交流

	件数	%
はい	468	5.4
いいえ	8,186	94.4
未選択	16	0.2
合計	8,670	100.0

#### 3-2-1. 海外に工場などの拠点進出

	件数	%
はい	163	1.9
いいえ	8,492	97.9
未選択	15	0.2
合計	8,670	100.0

#### 3-2-2. 海外への工場などの拠点進出地域(S)

	件数	%
中国	98	60.1
韓国	11	6.7
東南アジア	27	16.6
アメリカ	24	14.7
ヨーロッパ	2	1.2
中東	0	0.0
その他	1	0.6
未選択	0	0.0
合計	163	100.0

n=163

#### 3-2-3. 海外への工場などの拠点進出部門(S)

	件数	%
工場	122	74.8
研究施設	1	0.6
営業所	14	8.6
配送拠点	7	4.3
支店	4	2.5
本社	0	0.0
その他	13	8.0
未選択	2	1.2
合計	163	100.0

n=163

#### 3-3-1. 進出していない場合の、今後5年の間に意向有無(S)

	件数	%
はい	127	1.5
いいえ	8365	98.5
未選択	0	0.0
合計	8492	100.0

n=8,492



3-3-2.今後5年間で海外に進出する意向がある場合、進出にあたって該当する地域(S)

	件数	%
中国	86	67.7
韓国	6	4.7
東南アジア	15	11.8
アメリカ	13	10.2
ヨーロッパ	4	3.1
中東	1	0.8
その他	2	1.6
未選択	0	0.0
合計	127	100.0

n=127

3-3-3.今後5年間で海外に進出する意向がある場合、進出にあたって構築する拠点機能(S)

	件数	%
本社(経営)	0	0.0
製造	78	61.4
営業	43	33.9
その他	5	3.9
未選択	1	0.8
合計	127	100.0

n=127

3-4.海外進出の理由(SS)

	件数	%
優秀な技術者や労働者の獲得	17	5.9
安価な技術者や労働者の獲得	115	39.7
市場開拓	111	38.3
親会社・発注先の進出に同伴	32	11.0
その他	15	5.2
未選択	0	0.0
合計	290	100.0

n=290

3-5.今後の予定として国内に残す部門(SS)

	件数	%
本社機能	274	94.5
研究開発部門	186	64.1
国内向け生産設備	171	59.0
試作応用研究部門	134	46.2
工場	172	59.3
国内には残さない	3	1.0
その他	2	0.7
未選択	0	0.0
合計	942	324.8

n=290

3-6.生産ラインと研究開発の分離は可能ですか(SS)

	件数	%
可能である	144	49.7
基礎研究だけなら可能	36	12.4
不可能である	109	37.6
未選択	1	0.3
合計	290	100.0

n=290

4.立地・新産業拠点について

4-1.京都市内に立地するメリット(MA)

	件数	%
1.原材料の調達が容易	1,887	21.8
2.受注先が近い	5,210	60.1
3.外注先が近い	1,350	15.6
4.試作に強い業者がいる	83	1.0
5.企業間の情報交換	360	4.2
6.同業者間での仕事の融通	460	5.3
7.異業種間での仕事の融通	74	0.9
8.交通の便が良い	1,445	16.7
9.対事業所サービス業の充実	14	0.2
10.産業支援機関が充実	68	0.8
11.研究機能がある	91	1.0
12.情報通信基盤の充実	53	0.6
13.事業用地の確保が容易	212	2.4
14.従業員の確保が容易	224	2.6
15.長年京都でやっていてなじみが多い	4,240	48.9
16.その他	1,703	19.6
未選択	3	0.0
合計	17,477	201.6

n=8,670

4-2.京都市内に立地しているデメリット

	件数	%
1.原材料調達が困難	91	1.0
2.受注先から遠い	190	2.2
3.外注したい加工技術をもつ業者がない	90	1.0
4.試作に強い業者がない	24	0.3
5.地価・家賃が高い	428	4.9
6.周辺の住宅地化	530	6.1
7.事業用地の不足	160	1.8
8.土地利用に関する規制が厳しい	145	1.7
9.公害規制	146	1.7
10.産業支援機関が不十分	378	4.4
11.地方税が高い	540	6.2
12.交通が不便	537	6.2
13.欲しい情報が入手できない	80	0.9
14.情報通信基盤の脆弱性	56	0.6
15.競合先の多さ	532	6.1
16.従業員の確保が困難	92	1.1
17.その他	4,617	53.3
未選択	34	0.4
合計	8,670	100.0

4-3.今後の生産拠点について

	件数	%
1.現在地または市内で規模拡張する	542	6.3
2.現在地または市内で規模は現状維持	6,059	69.9
3.現在地または市内で規模縮小する	210	2.4
4.市外に移転する	99	1.1
5.業種転換の予定	14	0.2
6.廃業する	1,058	12.2
7.未定・わからない	670	7.7
未選択	18	0.2
合計	8,670	100.0

4-4.桂イノベーションパークについて

	件数	%
説明を聞いてみたい	130	1.5
関心がある	1,297	15.0
関心がない	3,520	40.6
知らない	3,708	42.8
未選択	15	0.2
合計	8,670	100.0

4-5.産業支援等複合施設について

	件数	%
説明を聞いてみたい	90	1.0
関心がある	982	11.3
関心がない	3,273	37.8
知らない	4,310	49.7
未選択	15	0.2
合計	8,670	100.0

5. 問題点, 課題

5-1. 後継者について

	件数	%
1. 後継者は既に決まっている。(親族)	2,558	29.5
2. 後継者は既に決まっている。(非親族)	74	0.9
3. 事業継承する予定だが、具体的には決まっていない。	1,514	17.5
4. 事業継承したいが、後継者がいない。(課題となっている)	1,363	15.7
5. 事業継承については、未定・分からない。	3,135	36.2
未選択	26	0.3
合計	8,670	100.0

5-2. 今後の事業継承について(S)

	件数	%
1. まだ、決める時期ではない	1,867	41.5
2. 場合によっては第三者への事業譲渡をしてもよい	131	2.9
3. 廃業する	2,412	53.6
4. 転業する	31	0.7
5. その他(具体的に)	45	1.0
未選択	12	0.3
合計	4,498	100.0

n=4,498

5-3. 現在、直面している、経営上の問題点がありますか

	件数	%
課題がある	4,445	51.3
今のところない	4,205	48.5
未選択	20	0.2
合計	8,670	100.0

